

2018年度 総務室 総務運営委員会 方針

委員長／小林 靖広 副委員長／飯田 稔 委員会幹事／島津 悠
委員／鎌田 篤則 河村 賢治 国立 朋裕 吉田 誠

委員長 小林 靖広

1 函館青年会議所は、単年度制を採用して毎年組織を刷新することで、常に歩みを止める
2 ことなく明るい豊かな社会の実現のために行動し、本年度で68年目を迎えることとなり
3 ました。今後も核となる理念は大切にしつつ、時代の要請や変化に対応してLOMも会員
4 個々人も絶えず成長していくとともに、我々が地域のための活動を続けてこられたのは周
5 囲の身近な方々の支えがあつてこそということを改めて認識する必要があります。

6 まずは、LOMの意思決定機関である総会や理事会を有意義な場とするために、円滑な
7 進行を促すための準備や資料の作成に努めるとともに定款や諸規則に基づいた適切な運営
8 を行って会議体の構成員が内容に集中できる環境を整え、充実した議論を促してまいりま
9 す。そして、各委員会が担当する例会や事業の構築及び実施・運営に集中できるよう、遺
10 漏のない会場設営やセレモニー運営を行うとともに各委員会と密に連携を取り合つて、各
11 委員会の目的達成や自己成長の一助を担ってまいります。また、各会員に函館青年会議所
12 の外にも目を向けてもらうために、公益社団法人日本青年会議所や北海道地区協議会への
13 出向者をサポートすることはもちろん、出向者以外の会員に対しても各種大会や事業の情
14 報を伝えて参加の推進を図り、会員が刺激や学びを得る機会を増やしてまいります。さら
15 に、1年の活動を振り返りつつ、日ごろ我々の活動を支えてくださっている身近な方々に
16 対し感謝の気持ちを表すために、会員大会を実施して身近な方々に我々の活動への理解を
17 深めていただくとともに、苦楽を共にしてきた会員同士の絆を深め、会員の活動意欲向上
18 へとつなげてまいります。

19 献身・迅速・正確を旨とし、強固さと柔軟性を併せ持った運営基盤でLOMの活動や会
20 員の成長を支え、物事が次々に変化していく中でも常に社会に必要とされる函館青年会議
21 所となって、この地域と共に歩み、この地域の発展に貢献してまいります。

22 事業計画

- 24 1. 総会の実施（新年定時総会、7月臨時総会、9月定時総会）
- 25 2. 理事会運営
- 26 3. 例会セレモニーの運営
- 27 4. 会員大会の実施（11月例会）
- 28 5. 新入会員の拡大
- 29 6. 各委員会及び出向者への協力
- 30 7. 各種大会・会議への参加

2018年度 一般社団法人 函館青年会議所 総務運営委員会 年間事業フレーム

1. 総会の実施

新年定時総会、7月臨時総会、9月定時総会

2. 理事会運営

3. 例会セレモニーの運営

4. 11月例会の企画・運営

5. 新入会員の拡大

6. 各委員会及び出向者への協力

事業別作業スケジュール

事業名		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
総会に関する事業	上程	協議	審議		実施	報告			協議	審議	実施・協議	報告	審議	実施	報告		
	作業等																
理事会運営	上程	運営			運営												
	作業等																
例会セレモニーの運営	上程				運営						運営		運営				
	作業等																
11月例会の企画・運営	上程													協議	審議	実施	報告
	作業等																
新入会員の拡大	上程	実施			実施												
	作業等																
各委員会及び出向者への協力	上程	実施			実施												
	作業等																